

**令和7年度
自治会・町内会活動に関するアンケートについて
報告書**

**蒲郡市市民生活部協働まちづくり課
令和8年1月**

令和7年度 自治会・町内会活動に関するアンケートについて調査結果

- 1 目的：自治会・町内会の現状及び課題を確認し、今後の地域コミュニティ施策に活かすため、実施しました。
- 2 対象：総代・副総代・総代区会計・常会長
- 3 方法：令和7年10月24日（金）広報とともに依頼文を配布し、ウェブアンケートより回答いただきました。
- 4 期間：令和7年10月24日（金）～11月14日（金）まで
- 5 回答数：212人（回答率62%）
- 6 その他
 - ・比率はすべてパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入していますので、合計が100%にならないことがあります。
 - ・選択肢の文章等を簡略化している場合があります。
 - ・自由記載・その他意見は原則、原文のまま掲載していますが、必要に応じて団体名・地域が特定されない形での編集や抜粋趣旨が変わらない程度の修正を行っています。

回答数

	全員	総代	副総代	総代区会計	常会長
回答者	212	42	37	20	113
対象者	341	48	48	48	197
回答率	62.2%	87.5%	77.1%	41.7%	57.4%

1 年齢

- ・全体では「60歳代」（57.1%）が最も多く、次いで70歳代（28.3%）の順となっている。
- ・総代では「70歳代」（57.1%）が最も多い。
- ・50歳代以下の役員は13.7%である。

	全員	総代	副総代	総代区会計	常会長
40歳代	5	0	0	0	5
50歳代	24	0	1	5	18
60歳代	121	17	27	9	68
70歳代	60	24	9	6	21
80歳代	2	1	0	0	1

2 性別

- ・全体では「男性」96.2%、「女性」3.3%である。
- ・総代と副総代の「女性」の割合は0%である。

	全員	総代	副総代	総代区会計	常会長
男性	204	42	37	19	106
女性	7	0	0	1	6
その他	1	0	0	0	1

3 現在の職業

- ・全体での「無職・定年退職」の割合は32.5%であり、6割以上の役員がほかに職業を持っている。
- ・常会長は7割以上がほかに職業を持っている。

	全員	総代	副総代	総代区会計	常会長
①会社員	60	4	5	10	41
②公務員	9	1	2	0	6
③自営業	34	7	9	0	18
④パート・アルバイト	22	5	8	1	8
⑤専業主婦（主夫）	3	0	0	0	3
⑥無職・定年退職	69	23	8	8	30
その他	13	2	5	1	5
未回答	2	0	0	0	2

■ 町内会について

4 町内会活動従事日数

- 全体では「月に2～3日」（36.3%）という回答が最も多いが、総代では「週に2～3日」（45.2%）が最も多い。役員の中でもばらつきがある。

	全員		総代		副総代		総代区会計		常会長	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
ほぼ毎日	4	1.9%	3	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.9%
週の半分以上	11	5.2%	10	23.8%	0	0.0%	1	5.0%	0	0.0%
週に2～3日	46	21.7%	19	45.2%	5	13.5%	4	20.0%	18	15.9%
週に1日	53	25.0%	5	11.9%	15	40.5%	5	25.0%	28	24.8%
月に2～3日	77	36.3%	4	9.5%	16	43.2%	8	40.0%	49	43.4%
月に1日	15	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.0%	14	12.4%
年に数日	4	1.9%	3	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.9%
その他	2	0.9%	3	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.9%

その他

通常でも、月で平均最低4日程度（イベントや会合がある場合はもっと）は確実に時間をとられ、組数が多い為に、死亡の連絡、転入転出、組の脱退等の連絡、組脱退者への組費返却や集金（組費、募金等）の受け取りがある場合は、かなり時間を拘束される為に選択肢にはあてはまらない。特に組費の回収時期には、月の半分以上がとられ、集金をしないと回収できない組もあり時間がかなりかかる。組費は半期ごとで回収。

5 役員会日数

- 役員会は「月1回程度」（53.3%）行っているという回答が最も多く、次いで「年4～6回」（25.5%）であった。

	全員		総代		副総代		総代区会計		常会長	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
週1回以上	4	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.0%	3	2.7%
月2回以上	23	10.8%	10	23.8%	2	5.4%	1	5.0%	10	8.8%
月1回程度	113	53.3%	22	52.4%	23	62.2%	13	65.0%	55	48.7%
年4～6回	54	25.5%	9	21.4%	8	21.6%	5	25.0%	32	28.3%
年1～3回	10	4.7%	1	2.4%	1	2.7%	0	0.0%	8	7.1%
不定期	6	2.8%	0	0.0%	2	5.4%	0	0.0%	4	3.5%
その他	2	0.9%	0	0.0%	1	2.7%	0	0.0%	1	0.9%

その他

常会長として出席（兼務）していますが、副総代としての役員会等は、総代が休んだ場合と、副総代で招集を頂いた時のみです。今までに4回あり。

6 町内会費(年額)

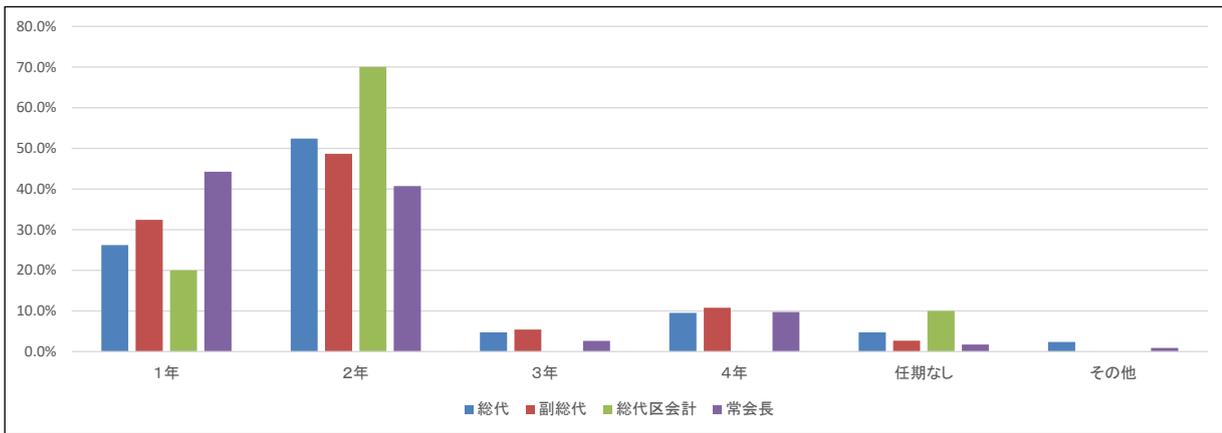
- 回答のあった団体の会費は平均で5,958円/年となった。
- アパート・マンション・借家の方や、高齢者の世帯、障がい者の世帯について、持ち家の一般世帯よりも安くしている団体が多くある。
- 家賃収入がある方や、昔からの大家さんの会費を高く設定している団体もある。
- 事業者の会費の平均は14,093円/年となった。
- 事業者について、会費を一律にしている団体もあったが、経営規模に応じて事業者ごとに変えている団体もある。

一般世帯平均	5,958 円/年
事業者平均	14,093 円/年

7 役職の任期

- 総代、副総代、総代区会計は「2年」が最も多く、次いで1年となっている。
- 常会長は「1年」が最も多く、次いで「2年」となっている。
- 役員の担い手がおらず、団体で定める任期を超えて役員をつとめている団体もある。

	総代		副総代		総代区会計		常会長	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1年	11	26.2%	12	32.4%	4	20.0%	50	44.2%
2年	22	52.4%	18	48.6%	14	70.0%	46	40.7%
3年	2	4.8%	2	5.4%	0	0.0%	3	2.7%
4年	4	9.5%	4	10.8%	0	0.0%	11	9.7%
任期なし	2	4.8%	1	2.7%	2	10.0%	2	1.8%
その他	1	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.9%



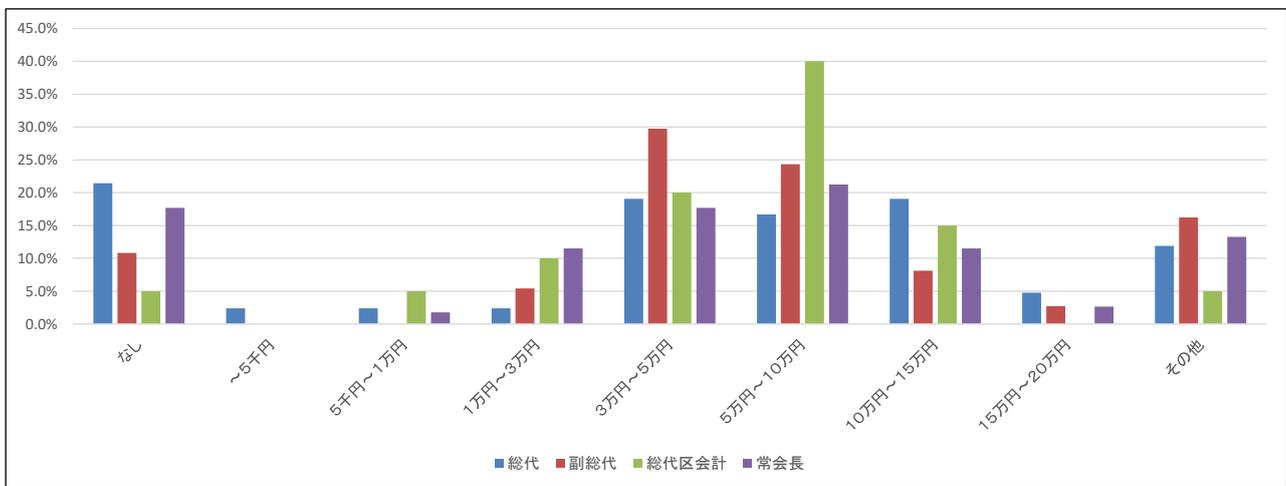
その他

規約では1年ですが、次期受け手が見つからない限り任期なしと同じです。
 本来は一年交代だが、諸事情あり実際は二年目。

8 町内会からの役職手当の金額について（年額）

・ 総代は「なし」（21.4%）が最も多く、副総代は「3～5万円」（29.7%）、総代区会計は「5～10万円」（40.0%）、常会長は「5～10万円」（21.2%）となったが、団体や役員ごとではばらつきがある。

	総代		副総代		総代区会計		常会長	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
なし	9	21.4%	4	10.8%	1	5.0%	20	17.7%
～5千円	1	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5千円～1万円	1	2.4%	0	0.0%	1	5.0%	2	1.8%
1万円～3万円	1	2.4%	2	5.4%	2	10.0%	13	11.5%
3万円～5万円	8	19.0%	11	29.7%	4	20.0%	20	17.7%
5万円～10万円	7	16.7%	9	24.3%	8	40.0%	24	21.2%
10万円～15万円	8	19.0%	3	8.1%	3	15.0%	13	11.5%
15万円～20万円	2	4.8%	1	2.7%	0	0.0%	3	2.7%
その他	5	11.9%	6	16.2%	1	5.0%	15	13.3%



その他

まだもらっていないので金額が分からない。
副総代：21万円
手当があるかどうかを聞かされていない。
今年度から1万円支給予定。

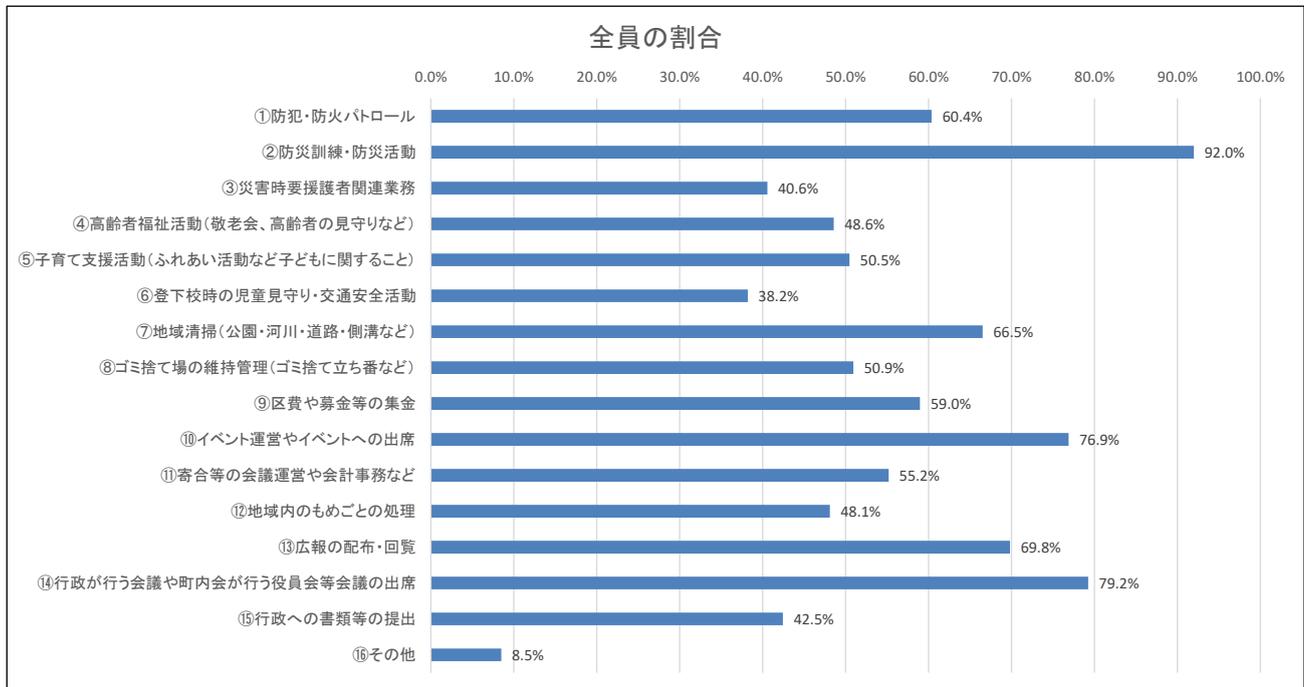
町内会で役職手当以外に報酬や謝礼を支払っているもの（回答があった団体の情報をまとめて記載）

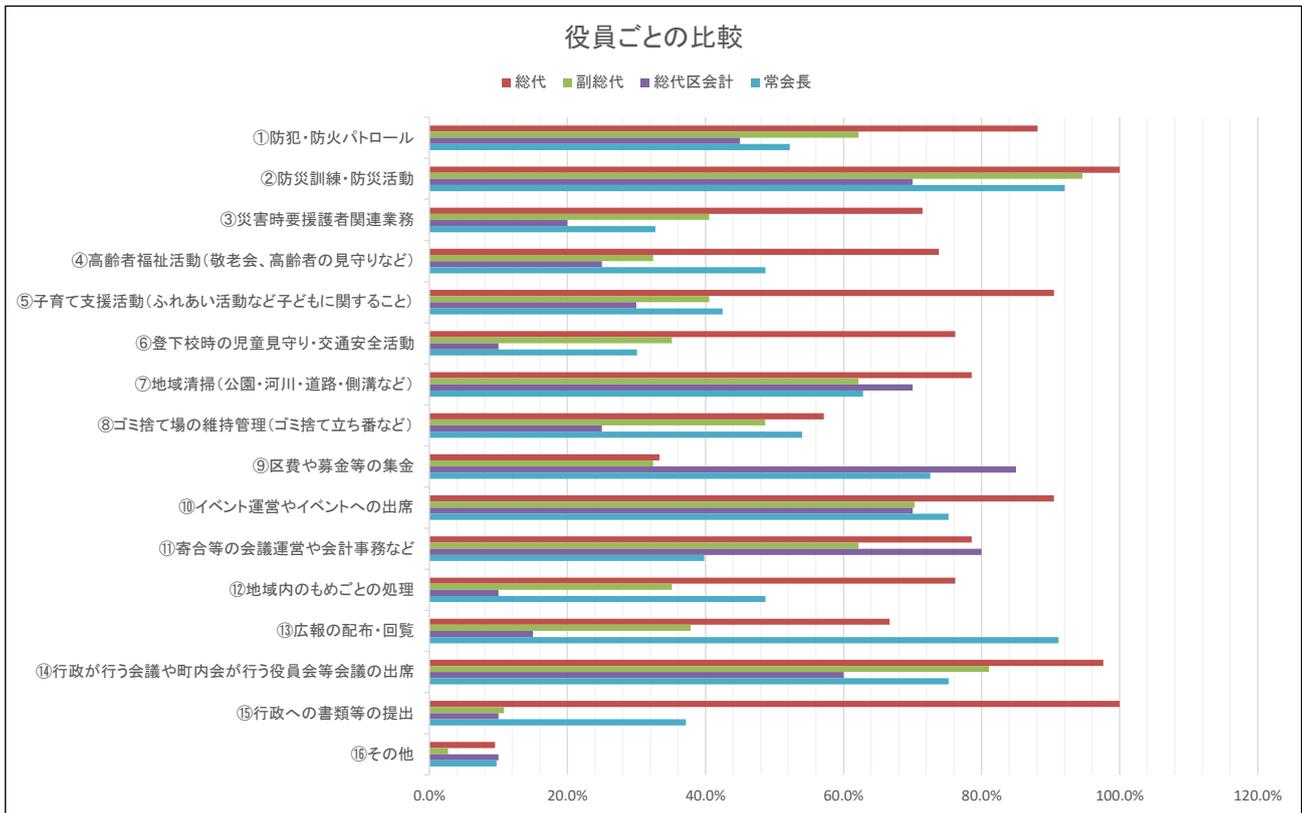
内容	支給対象	金額
交通当番、立ち番等	担当者	2,500円～10,000円/回
環境美化に関すること、クリーンサポーター等	担当者	5,000円～150,000円/年
ゴミ捨て場の立ち番	担当者	1,000円～1,633円/月、9,000円/所
自主防災会	担当者	2,000円～5,000円/年、1,000円/日
回覧の配布や仕分け	担当者	2,000円～100,000円/年、1,000円/回
組長手当	組長	3,000円/年、150円～180円/件
敬老会の手伝い	協力者	5,000円/年
年行事	担当者	5,000円/年
役員引継ぎ費	引継ぎ担当	2,500円/回
車両等の賃貸費	提供者	5,000円～10,000円/年
評議員、会議等、行事の参加	出席者	1,000円/回
集会所の鍵の管理	管理者	80,000円/年
防火水槽設置、資源ゴミステーション設置	設置家庭	不明

9 どんな業務があるか (いくつでも)

- ・全体では「防災訓練・防災活動」(92.0%)が最も多く、次いで「行政が行う会議や町内会が行う役員会等会議の出席」(79.2%)、「イベント運営やイベントへの出席」(76.9%)となった。
- ・その他、6割以上の方が「広報の回覧・配布」、「地域清掃」、「防犯・防火パトロール」を行っている。
- ・総代は「行政への書類等の提出」(100.0%)も最も多いが、副総代、総代区会計、常会長は比較的順位が低く、副総代では「行政が行う会議や町内会が行う役員会等会議の出席」(81.1%)、総代区会計では「区費や募金等の集金」(85.0%)、常会長では「広報の配布・回覧」(91.2%)が順位が高くなっており、業務がそれぞれ分かれている。

	全員		総代		副総代		総代区会計		常会長	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①防犯・防火パトロール	128	60.4%	37	88.1%	23	62.2%	9	45.0%	59	52.2%
②防災訓練・防災活動	195	92.0%	42	100.0%	35	94.6%	14	70.0%	104	92.0%
③災害時要援護者関連業務	86	40.6%	30	71.4%	15	40.5%	4	20.0%	37	32.7%
④高齢者福祉活動(敬老会、高齢者の見守りなど)	103	48.6%	31	73.8%	12	32.4%	5	25.0%	55	48.7%
⑤子育て支援活動(ふれあい活動など子どもに関すること)	107	50.5%	38	90.5%	15	40.5%	6	30.0%	48	42.5%
⑥登下校時の児童見守り・交通安全活動	81	38.2%	32	76.2%	13	35.1%	2	10.0%	34	30.1%
⑦地域清掃(公園・河川・道路・側溝など)	141	66.5%	33	78.6%	23	62.2%	14	70.0%	71	62.8%
⑧ゴミ捨て場の維持管理(ゴミ捨て立ち番など)	108	50.9%	24	57.1%	18	48.6%	5	25.0%	61	54.0%
⑨区費や募金等の集金	125	59.0%	14	33.3%	12	32.4%	17	85.0%	82	72.6%
⑩イベント運営やイベントへの出席	163	76.9%	38	90.5%	26	70.3%	14	70.0%	85	75.2%
⑪寄合等の会議運営や会計事務など	117	55.2%	33	78.6%	23	62.2%	16	80.0%	45	39.8%
⑫地域内のもめごとの処理	102	48.1%	32	76.2%	13	35.1%	2	10.0%	55	48.7%
⑬広報の配布・回覧	148	69.8%	28	66.7%	14	37.8%	3	15.0%	103	91.2%
⑭行政が行う会議や町内会が行う役員会等会議の出席	168	79.2%	41	97.6%	30	81.1%	12	60.0%	85	75.2%
⑮行政への書類等の提出	90	42.5%	42	100.0%	4	10.8%	2	10.0%	42	37.2%
⑯その他	18	8.5%	4	9.5%	1	2.7%	2	10.0%	11	9.7%





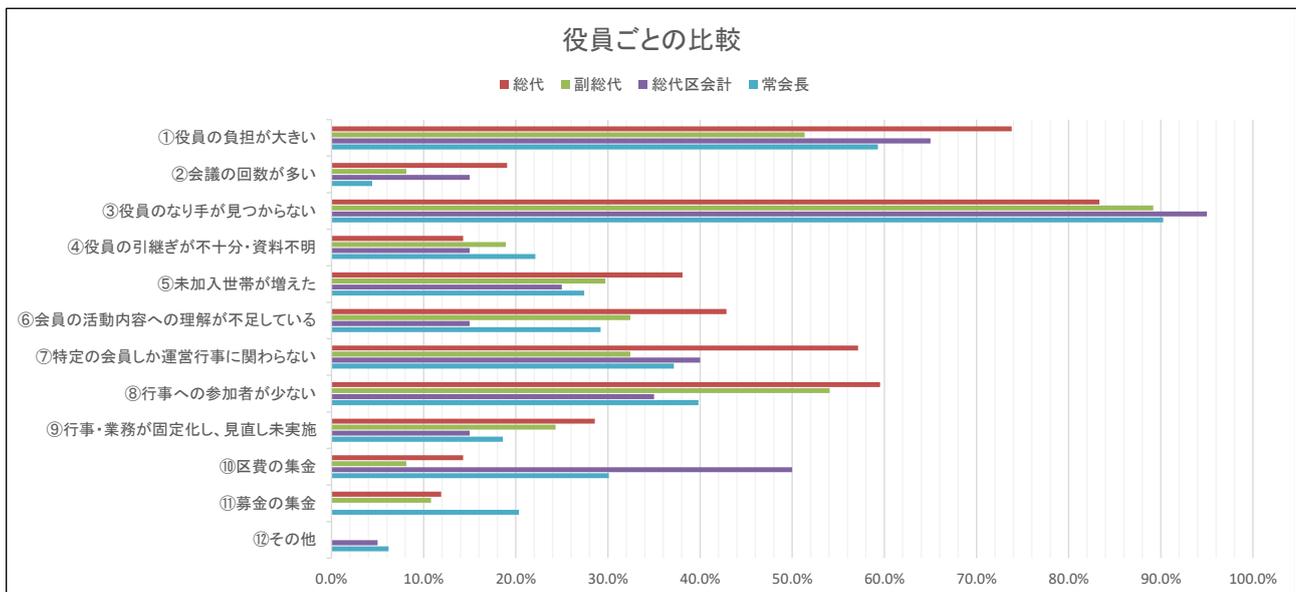
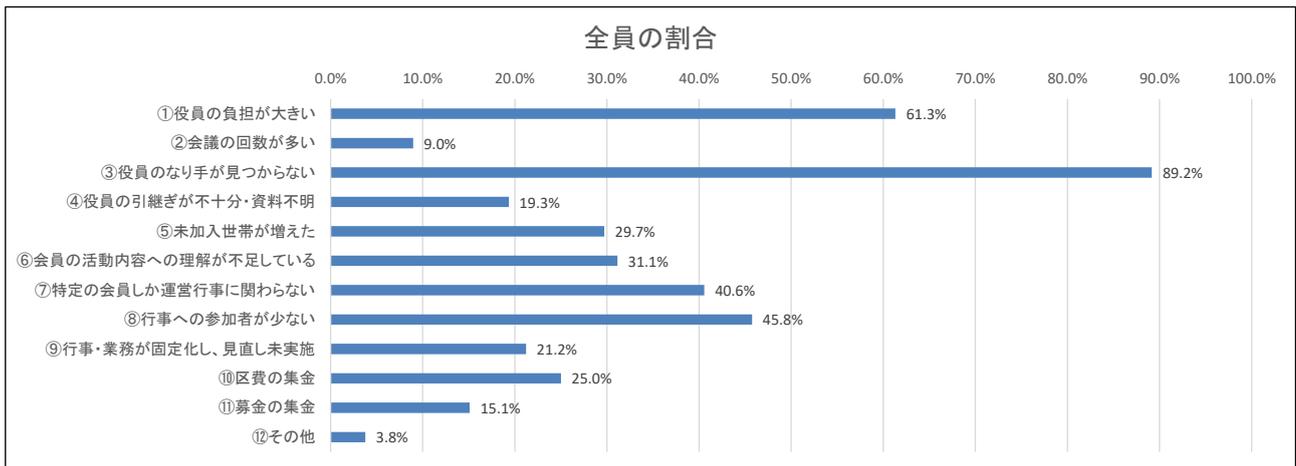
その他の業務

町内会に直接関係の無い市から配布される配布物、グランドゴルフ開催等の主席者の確認、市からのゴミに関する問い合わせ。
花壇
次年度の役員選出
どぶさらい
不法投棄処理など、よろず相談。
民生委員の推薦、国勢調査員の推薦、選挙立会人の推薦。
常会内の要望の立会いや、要望の提出。
民生委員等の人を探す。
常会役員を選出(財務、年行事、会館委員、氏子補佐等)
寄付等の支出
お囃子保存会の子供の太鼓練習時の見守り。・・・祭り1ヶ月前の土・日曜日(17:00~18:00)練習見守り。
組長会議(お祭り)、神社式典。
交通死亡事故0の日立ち番、公民館活動の補助、神社祭礼等の参画手伝い。
祭礼等地元神社への神事参列、学区公民館行事の協議、戦没者慰霊。
公園の維持管理、神社清掃奉仕。
神社関連問題対応、イベントへの参加と実務の補助。
小学校、幼稚園、公民館統合役員。
交通立ち番、学校運営協議会、各種の人選。

10 町内会運営の課題（5つまで）

- ・ 全体では「役員のなり手が見つからない」（89.2%）が最も多く、次いで「役員の負担が大きい」（61.3%）、「行事への参加者が少ない」（45.8%）の順となった。
- ・ 総代区会計では5割の方が「区費の集金」を課題と感じている。
- ・ その他の回答では、ゴミ出しに関連することで課題と感じているという声が複数あった。

	全員		総代		副総代		総代区会計		常会長	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①役員の負担が大きい	130	61.3%	31	73.8%	19	51.4%	13	65.0%	67	59.3%
②会議の回数が多い	19	9.0%	8	19.0%	3	8.1%	3	15.0%	5	4.4%
③役員のなり手が見つからない	189	89.2%	35	83.3%	33	89.2%	19	95.0%	102	90.3%
④役員の引継ぎが不十分・資料不明	41	19.3%	6	14.3%	7	18.9%	3	15.0%	25	22.1%
⑤未加入世帯が増えた	63	29.7%	16	38.1%	11	29.7%	5	25.0%	31	27.4%
⑥会員の活動内容への理解が不足している	66	31.1%	18	42.9%	12	32.4%	3	15.0%	33	29.2%
⑦特定の会員しか運営行事に関わらない	86	40.6%	24	57.1%	12	32.4%	8	40.0%	42	37.2%
⑧行事への参加者が少ない	97	45.8%	25	59.5%	20	54.1%	7	35.0%	45	39.8%
⑨行事・業務が固定化し、見直し未実施	45	21.2%	12	28.6%	9	24.3%	3	15.0%	21	18.6%
⑩区費の集金	53	25.0%	6	14.3%	3	8.1%	10	50.0%	34	30.1%
⑪募金の集金	32	15.1%	5	11.9%	4	10.8%	0	0.0%	23	20.4%
⑫その他	8	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.0%	7	6.2%



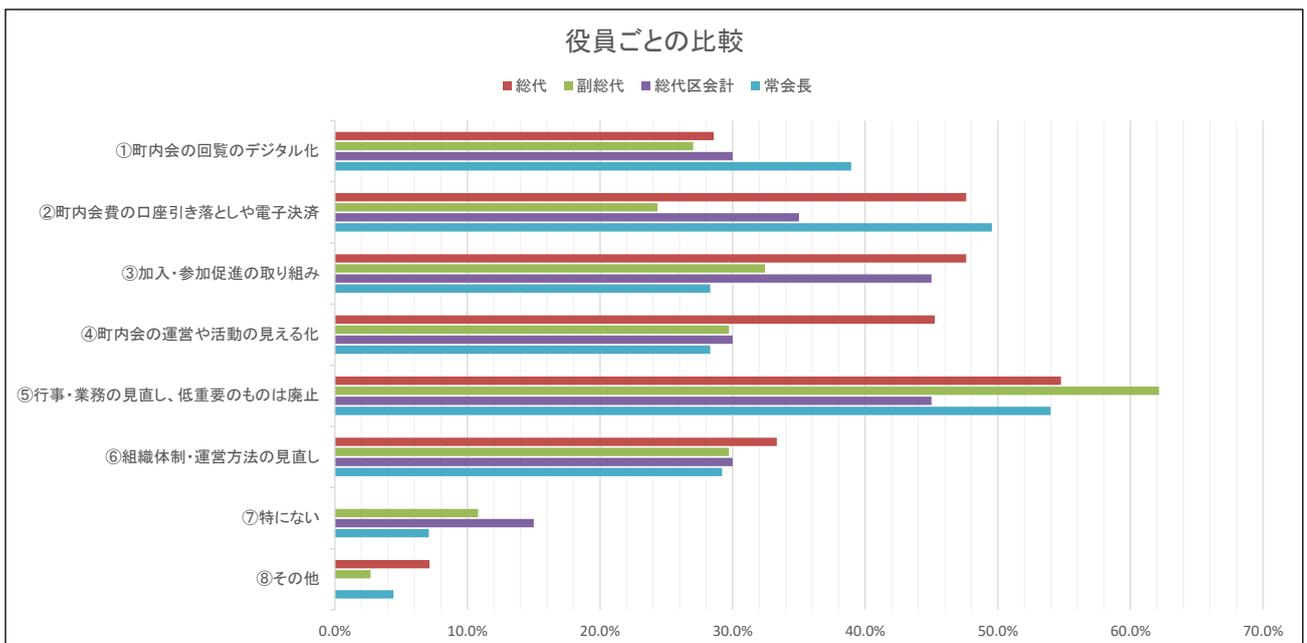
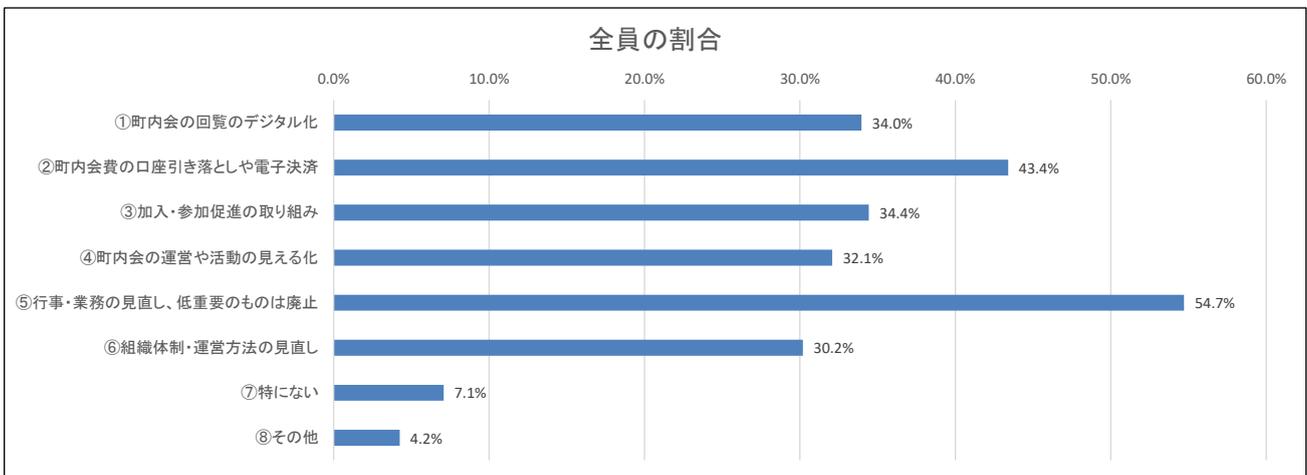
その他の意見

家庭ゴミ及び資源ゴミ出しの苦情。また、家庭ゴミの黄色ネットの街の美観問題。家庭ゴミを出す時間が6-8時に対し、遅い時は12時を過ぎる事がある。回収の順番があることは理解するが、回収時間を地域でローテーションする等の発想がないのか疑問（各地区を公平な対応としての考え）。ただし、現状の家庭ゴミ出し場所を根本的に、行政と地区で改善すべき案件と考える。ネットが管理されていない所は、ゴミ出しマナーも悪いし美観も悪い。
一人暮らしの高齢者が多い。
高齢化
外国人へのゴミ出しなどルールの周知。
会員の家庭状況の把握。(死亡、移転、新規移住者、75歳1人暮らしの申告等)
70歳前後の方が役員をやりたいがらないので、仕事をしている現役世代がやることになり、仕事との両立が負担となっている。引退した方の中で率先してやれる方が増えて欲しい。また、役員をやると上の世代から横槍が入ってやりづらいとも聞いている。ある程度、上世代が役員に従ったり助けたりしないと成り立たないと思う。
外国人のゴミ出し（分別、回収時間）問題
落とし物から防犯・交通安全設備（カーブミラー）の不備対応等々、個別問題打ち上げが全て常会長に入り、物理的に対処できないほど多過ぎる。

1.1 今後町内会で行いたい事（3つまで）

- 全体では「行事・業務の見直し、低重要のものは廃止」（54.7%）で最も多く、次いで「町内会費の口座引き落としや電子決済」（43.3%）、「加入・参加促進の取り組み」（34.4%）の順となった。
- 総代では5割近くの方が「町内会の運営や活動の見える化」を行いたいと回答している。

	全員		総代		副総代		総代区会計		常会長	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①町内会の回覧のデジタル化	72	34.0%	12	28.6%	10	27.0%	6	30.0%	44	38.9%
②町内会費の口座引き落としや電子決済	92	43.4%	20	47.6%	9	24.3%	7	35.0%	56	49.6%
③加入・参加促進の取り組み	73	34.4%	20	47.6%	12	32.4%	9	45.0%	32	28.3%
④町内会の運営や活動の見える化	68	32.1%	19	45.2%	11	29.7%	6	30.0%	32	28.3%
⑤行事・業務の見直し、低重要のものは廃止	116	54.7%	23	54.8%	23	62.2%	9	45.0%	61	54.0%
⑥組織体制・運営方法の見直し	64	30.2%	14	33.3%	11	29.7%	6	30.0%	33	29.2%
⑦特にない	15	7.1%	0	0.0%	4	10.8%	3	15.0%	8	7.1%
⑧その他	9	4.2%	3	7.1%	1	2.7%	0	0.0%	5	4.4%



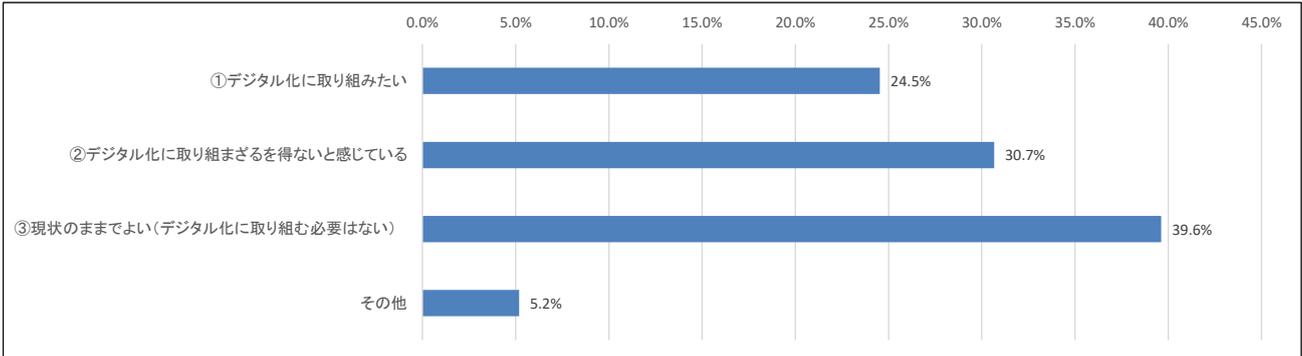
その他

<p>地域のゴミ出し問題を将来に向け改善、至る所にある家庭ゴミの黄色ネットでの場所を集約して効率良く回収。特に個人宅に接している場所は見直すべき。自宅の前の道路が家庭ゴミ出し場所の気持ちを考え、善意に甘えるべきではない。</p>
<p>回覧文書の縮小、選別。</p>
<p>一人暮らしの高齢者への見回り、支援等の活動。</p>
<p>副常会長兼会計を2年の後、常会長兼書記を2年やる決まりだが、合計4年はさすがに負担が大きいの、各1年にするなどして年上世代から全員が経験することで、もう少し協力体制ができるのではないかと。役をやらずに逃げ得な人がたくさんいるので、不公平感があり、平等に貢献してもらいたい。</p>
<p>各アパートの組長の選出方法の検討。（大家が代行するなど）</p>
<p>若い人の意見を取り入れること。町内の意見や考えを町内会活動に取り入れること。中学生が先生となって地域の方に教える場の開発。</p>
<p>地域文化の継承やコミュニティの形成のため、神社宮総代や祭礼の年行司の選任等を常会長がしており、費用も町内会から補助している。市の補助金支給要件と相反するが、組織内同一個人が兼任という形で運営している。境界が曖昧なので何とかしたい。</p>
<p>役員の負担減らす。</p>
<p>出産祝金等</p>

1.2 デジタル化について

- ・全体では「現状のままでよい（デジタル化に取り組む必要はない）」（39.6%）で最も多く、次いで「デジタル化に取り組まざるを得ないと感じている」（30.7%）となった。高齢者世帯が多いため、デジタル化は難しいという意見が多数あった。
- ・全体の2割強が「デジタル化に取り組みたい」と感じている。

	全員	割合	総代	副総代	総代区会計	常会長
①デジタル化に取り組みたい	52	24.5%	11	9	3	29
②デジタル化に取り組まざるを得ないと感じている	65	30.7%	20	8	5	32
③現状のままでよい（デジタル化に取り組む必要はない）	84	39.6%	10	19	10	45
その他	11	5.2%	1	1	2	7



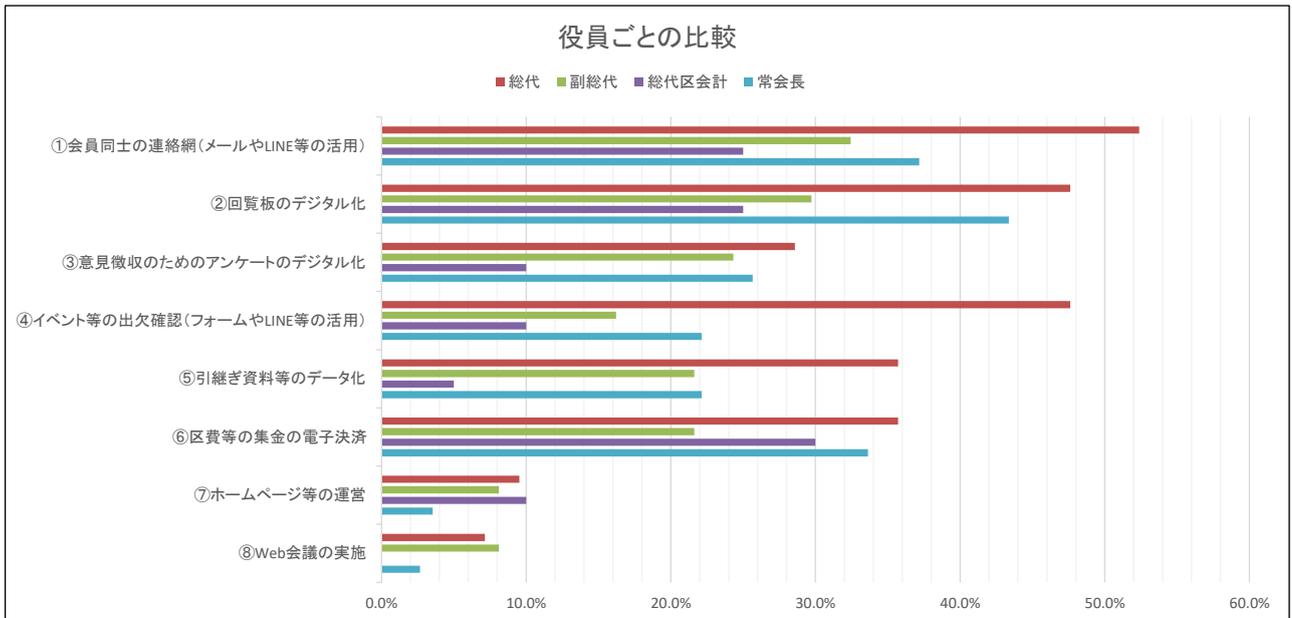
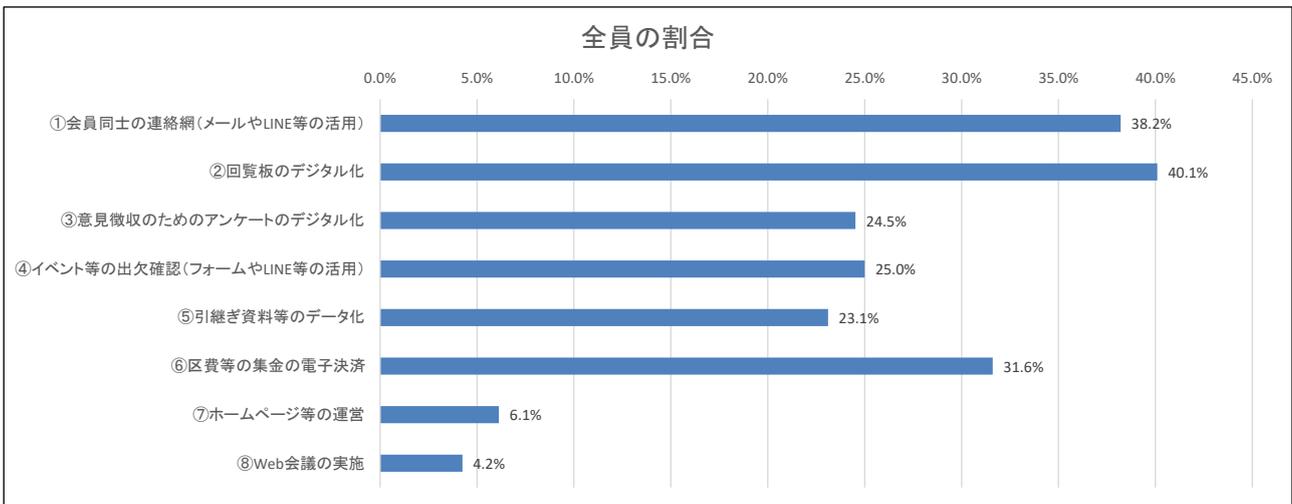
その他の意見

高齢者がほとんどなのでデジタル化は困難と思う。
デジタル化に取り組みたいが、高齢者が多いので導入は難しいと思う。
デジタル化で個人宅が訪問できるのか、デジタル化で区費が下がるのか、逆にアナログでも出来ない事をデジタルで出来るか教えて欲しい。
高齢者が多く、デジタル化は難しい。
デジタル化に対応できない人が多いので、やりたくてもデジタル化は無理。
デジタル化に対応出来ない家庭が多いと思う。
デジタル化に取り組みたい希望はあるが、高齢者世帯が多く現状では難しい
デジタル化については将来を考慮すれば必要であるが、現状、町内は高齢者の方が多いので、従来型とデジタル化と同時平行で推進が必要とと思います。
高齢者の増加によりデジタル化が出来るか分からない。
60代以下ならある程度対応可能だが、スマホやPCを全く使えない人も多くいるので、今の所はアナログでいいと思う。ただ、これからは両立させてデジタルに移行した方が下の世代は楽になると思う。
高齢者が多くデジタル化がうまくできないのでは。

13 デジタル化に取り組みたい内容（※13で①、②と回答いただいた方のみ）

・全体では「閲覧板のデジタル化」（40.1%）が最も多く、次いで「会員同士の連絡網（メールやLINE等の活用）」（38.2%）、「区費等の集金の電子決済」（31.6%）の順となった。

	全員		総代		副総代		総代区会計		常会長	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①会員同士の連絡網（メールやLINE等の活用）	81	38.2%	22	52.4%	12	32.4%	5	25.0%	42	37.2%
②閲覧板のデジタル化	85	40.1%	20	47.6%	11	29.7%	5	25.0%	49	43.4%
③意見徴収のためのアンケートのデジタル化	52	24.5%	12	28.6%	9	24.3%	2	10.0%	29	25.7%
④イベント等の出欠確認（フォームやLINE等の活用）	53	25.0%	20	47.6%	6	16.2%	2	10.0%	25	22.1%
⑤引継ぎ資料等のデータ化	49	23.1%	15	35.7%	8	21.6%	1	5.0%	25	22.1%
⑥区費等の集金の電子決済	67	31.6%	15	35.7%	8	21.6%	6	30.0%	38	33.6%
⑦ホームページ等の運営	13	6.1%	4	9.5%	3	8.1%	2	10.0%	4	3.5%
⑧Web会議の実施	9	4.2%	3	7.1%	3	8.1%	0	0.0%	3	2.7%



その他の意見

自主防災の係の方々と常時、緊急問わず連絡をとれるようにしたい。

14 町内会での良い取り組み（自由記載）

区費などの集金に関すること
年4回ある募金集金を、常会費集金時にまとめて実施。
区費、常会費の銀行振込化を、来年度試験実施予定。
区費の自動引落を今年度より実施。
区費の引落とし
区費の引き落としを今年度から実施。
総代通信を毎月回覧。次年度から区費などの口座引き落とし。
役員に関すること
常会役員のなり手が居ないため役員を輪番制に移行し、少しでも常会活動に携わってもらい理解を促すような運営に移行した。
常会長と年行司は年齢順に昨年度より改めたので、頼みに行く必要はない。
デジタル化に関すること
・常会執行部の会議開催日時をネットにて摺り合わせし、事前に議題を共有して会議時間を短縮させている。
・回覧文や告知文、会議議事録等の紙書類をデジタルデータにての保存に移行し、引継役員が過去データを活用出来るようにした。
役員や幹事には連絡事項や資料をLINEで送っている
常会長と組長のグループラインの連絡網による情報伝達
役員のグループラインは実施して情報共有してます。2名ライン使えない人は電話で連絡します。
イベント（ふれあい活動含む）に関すること
保育園や小中学校での焼き芋。防災訓練。
常会内でのお祭り。
7月津島神社祭礼 同時に夏祭りを開催し、主に子供向けの行事を行っている。（ゲームなど）
12月秋葉神社祭礼 同時にふれあい活動を実施している。
町民体育祭を毎年継続実施しています。子供から大人まで年齢層が幅広く縦横の繋がりがあり、有事の際、協力依頼出来る関係づくりが出来ているのが、町の強みです。
毎年5月にふれあい活動をしています。風船釣りやゲームをしたり、保存会の方が焼きそばやフランクフルトなどを振る舞って下さります。毎年300人程の人が集まるイベントです。
ふれあい祭り（300人ほど集まる）
バーベキュー大会、盆踊り。
盆踊りのイベント
ふれあい盆祭り:唯一、地域の多くの世代の人と顔を合わせる機会なので、今後も続けたい。毎回組長さん同士の繋がりが生まれていると思う。
地域のふれあい活動を実施して地域との和が深まっていく。
フェスティバル、各常会対抗B級グルメ大会、各常会子供ゲーム、4月中旬八重桜による名残ザクラ花見会、区による五平餅、ダンゴ、ビール、ジュースの接待。
神社境内での、各常会対抗子供ビー玉大会、各常会対抗大人ビー玉大会。
神社境内にて、大晦日から新年までイベント、ベトナム人のみなさんによる本格的年越しフォー、厄年の皆さん夜中のコンサート、区の接待。（豚汁、おでん、お汁粉、ジュース御神酒、ビール等）
うどん接待現在検討中。
ボランティア団体などに関すること
お助け隊があり、地域の清掃などのボランティア活動を行っています。
ボランティア活動の充実。お助け隊、まめだ会の活動で町内の親睦・活性化を図っている。子供会の活動にも関わりを持ちひまわり農園にて、さつま芋・玉ねぎ植え皆で収穫を楽しんでいる。
防災カードを作成し、実際に役に立っている。高齢者支援を目的とした、お助け隊の活動。高齢者の居場所づくりの会の活動。世代を超えた活動として、農園の活動。地域の色々な会が一緒になって、玉ねぎ・さつまいも作りなど町内行事を行なっている。
仲よし会、町内活動とは別の組織でボランティアでの活動、年配～子どものふれあい活動。
環境に関すること
資源ゴミの月2回の日には、6時から8時の間は1人～3人は立ち番を行っている。
年に2～3回の草刈り等！
毎週土曜日の海岸清掃。
常会役員で、地元海岸の清掃活動を行っている。（7名、毎週土曜日、8時～10時、3年経過）
保全活動組織
防災・防犯に関すること
防犯パトロール
防災計画作成に向けて、防災ワークショップの回数を重ねている。
地区総代会にて防災計画を5年かけて策定する初年度。それを受けて総代区も自主防災会の組織を見直し、住民に防災意識を高めてもらう為、防災会議の内容を、防災だよりにして発行しています。

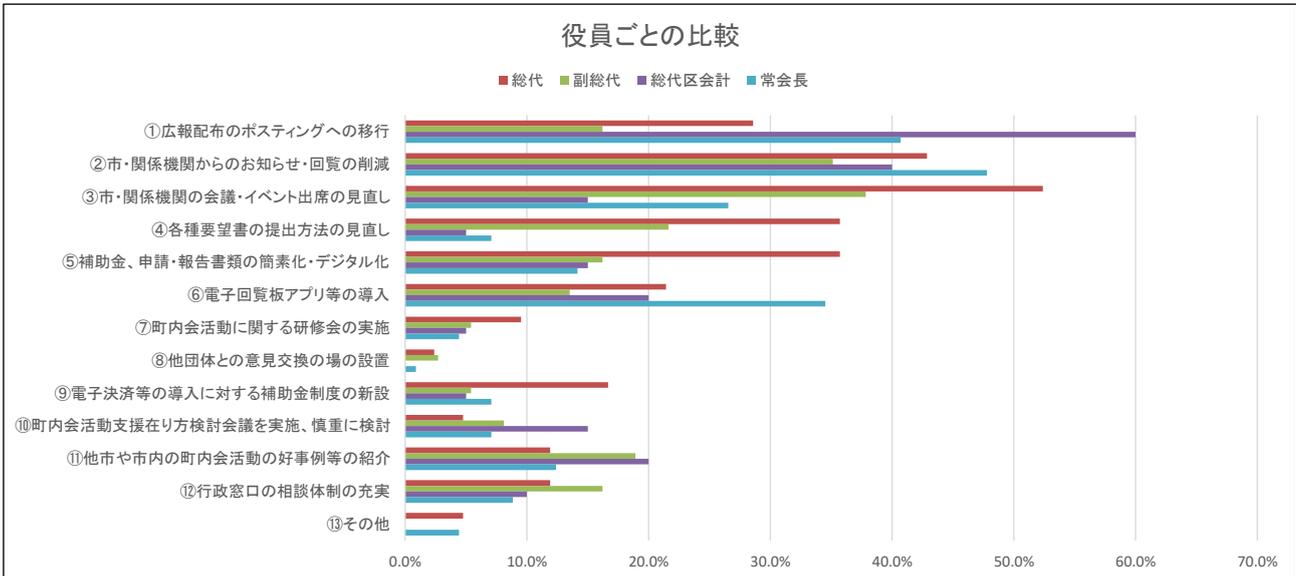
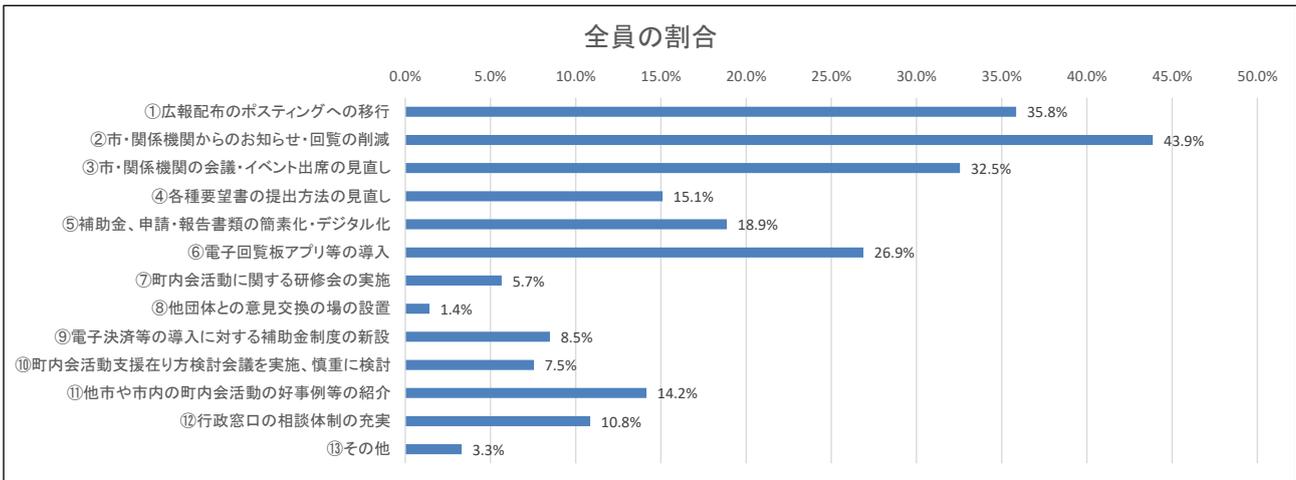
その他いろいろ
<p>区会を月2～4回実施して、地域の問題点を吸収している。</p>
<p>①小学校との連携を図る ②自主防災計画作成に尽力 ③中学区の中での区の在り方を意識 ④区と6常会との連携重視 ⑤地元県議、市議との連携による課題解決 ⑥任意団体との連携重視 ⑦神社、厄年会との連携 ⑧お祭りへの区としての協力 ⑨蒲郡警察、防犯協会との連携協力 ⑩違法投棄防止ゴミステーションの立会い</p>
<p>令和5年度よりこれまでの町内会の形態を徐々に変えている途上でこれまで色々な取り組みをしてきました。ただし、これまでの町内会の運営方向を見直し、不要なもの unnecessary な事業を改めることが精いっぱい、とても斬新的な他の地区に紹介できるような事例は、まだまだ今後の事と思いません。</p> <p>しかもこの後、10年も過ぎれば、町内の人口は現状の70%程となり、65歳以上の高齢者率も現状の倍くらいとなり、空き家も空き地も増え、果たしてその時に氏神様を守り、防災の対応もし、町内会費も極力抑え、町内会館を維持し、これまでの活動も維持してゆくことが出来るか不安です。</p>
<p>今年度は区費の自動引落しを実施したので、来年度は全ての集金業務を廃止する予定。(班長の事務負担の軽減)</p> <p>まだ残っている集金業務。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦没者慰霊奉賛会協賛金(寄付) ・子育て地藏奉納金(希望者のみ) <p>これを班長が集金するのではなく、「戦没者...」は区費から支出(区費の値上げはしない) 「子育て...」は希望者が班長宅に届ける。届いたお金を常会長が集金する。</p>

■ 行政からの支援について

1.5 負担軽減で役立つもの（3つまで）

- ・ 全体では「市・関係機関からのお知らせ・回覧の削減」（43.1%）が最も多く、次いで「広報配布のポスティングへの移行」（35.8%）、「市・関係機関の会議・イベント出席の見直し」（32.5%）の順となった。
- ・ 総代は「補助金、申請・報告書類の簡素化・デジタル化」の割合が3番目に多い。
- ・ 総代区会計、常会長は「電子回覧板アプリ等の導入」の割合が3番目に多い。
- ・ その他の意見で、募金活動の負担軽減が複数あった。

	全員		総代		副総代		総代区会計		常会長	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
① 広報配布のポスティングへの移行	76	35.8%	12	28.6%	6	16.2%	12	60.0%	46	40.7%
② 市・関係機関からのお知らせ・回覧の削減	93	43.9%	18	42.9%	13	35.1%	8	40.0%	54	47.8%
③ 市・関係機関の会議・イベント出席の見直し	69	32.5%	22	52.4%	14	37.8%	3	15.0%	30	26.5%
④ 各種要望書の提出方法の見直し	32	15.1%	15	35.7%	8	21.6%	1	5.0%	8	7.1%
⑤ 補助金、申請・報告書類の簡素化・デジタル化	40	18.9%	15	35.7%	6	16.2%	3	15.0%	16	14.2%
⑥ 電子回覧板アプリ等の導入	57	26.9%	9	21.4%	5	13.5%	4	20.0%	39	34.5%
⑦ 町内会活動に関する研修会の実施	12	5.7%	4	9.5%	2	5.4%	1	5.0%	5	4.4%
⑧ 他団体との意見交換の場の設置	3	1.4%	1	2.4%	1	2.7%	0	0.0%	1	0.9%
⑨ 電子決済等の導入に対する補助金制度の新設	18	8.5%	7	16.7%	2	5.4%	1	5.0%	8	7.1%
⑩ 町内会活動支援在り方検討会議を実施、慎重に検討	16	7.5%	2	4.8%	3	8.1%	3	15.0%	8	7.1%
⑪ 他市や市内の町内会活動の好事例等の紹介	30	14.2%	5	11.9%	7	18.9%	4	20.0%	14	12.4%
⑫ 行政窓口の相談体制の充実	23	10.8%	5	11.9%	6	16.2%	2	10.0%	10	8.8%
⑬ その他	7	3.3%	2	4.8%	0	0.0%	0	0.0%	5	4.4%



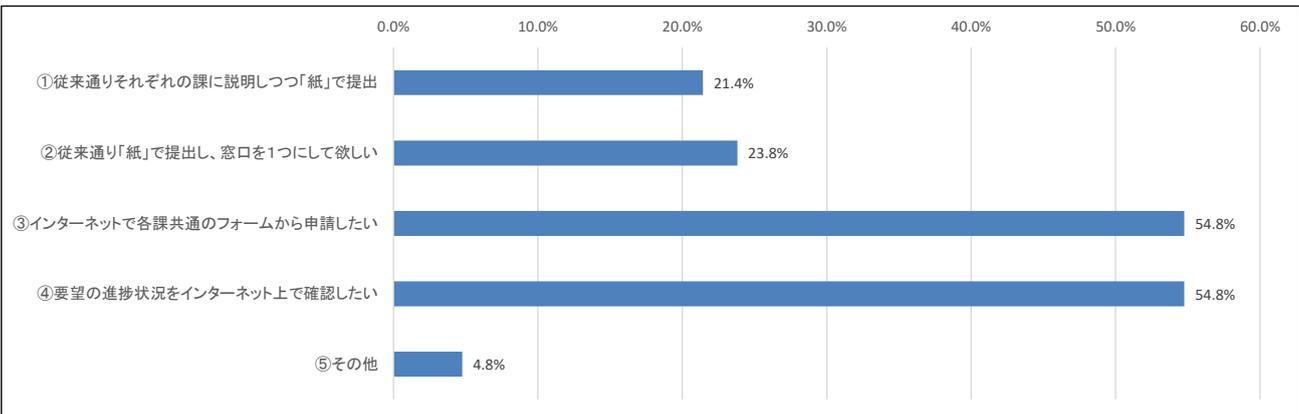
その他意見

ゴミ回収対策
月に一回程度の回覧は必要だが、募金活動の集金負担は大きく、軽減が必要。
赤十字社募金・社福協賛助会費・戦没者慰霊費、回収のスリム化。
要望書（要望）の却下理由をキチンとフィードバックしてほしい。
市や関係機関からの依頼事項の見直しと削減。
慣例的行事開催のために取られる時間が多すぎる。・・・やるべき事と廃止すべき事の棲み分け明確化。
各種募金活動

16 【総代のみ】 要望書の提出方法について（いくつでも）

- 「インターネットで各課共通のフォームから申請したい」、「要望の進捗状況をインターネット上で確認したい」（54.8%）で、最も多かった。

	回答数	割合
①従来通りそれぞれの課に説明しつつ「紙」で提出	9	21.4%
②従来通り「紙」で提出し、窓口を1つにして欲しい	10	23.8%
③インターネットで各課共通のフォームから申請したい	23	54.8%
④要望の進捗状況をインターネット上で確認したい	23	54.8%
⑤その他	2	4.8%



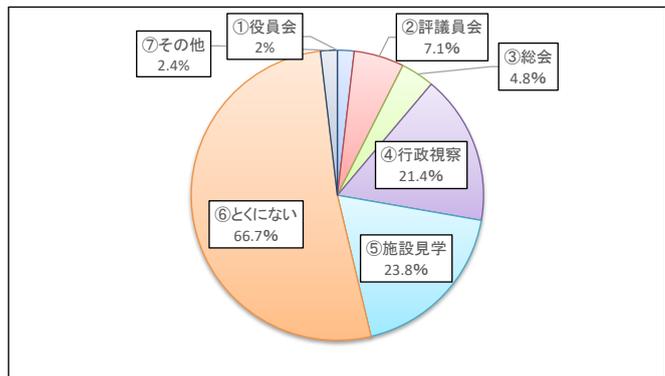
その他

窓口が競艇事業部ですのでありがたい。
現在各課の皆さんのスピード感ある対応に感謝しております。

17 【総代のみ】 総代連合会事業について削減や改善が必要だと思うもの（いくつでも）

- 「とくにない」（66.7%）が最も多く、次いで「施設見学」（23.8%）、「行政視察」（21.4%）の順となった。

	回答数	割合
①役員会	1	2.4%
②評議員会	3	7.1%
③総会	2	4.8%
④行政視察	9	21.4%
⑤施設見学	10	23.8%
⑥とくにない	28	66.7%
⑦その他	1	2.4%



その他

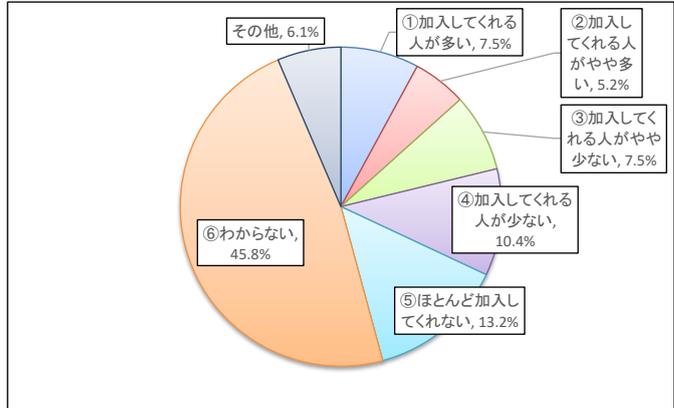
会議は仕事に就いている人への配慮として夜間の開催

■ その他

18 外国にルーツのある方の町内会への加入について

- ・ 「わからない」 (45.8%) が最も多く、次いで「ほとんど加入してくれない」 (13.2%)、「加入してくれる人が少ない」 (7.5%) 「加入してくれる人が多い」 (7.5%) の順となった。

	回答数	割合
①加入してくれる人が多い	16	7.5%
②加入してくれる人がやや多い	11	5.2%
③加入してくれる人がやや少ない	16	7.5%
④加入してくれる人が少ない	22	10.4%
⑤ほとんど加入してくれない	28	13.2%
⑥わからない	97	45.8%
その他	13	6.1%



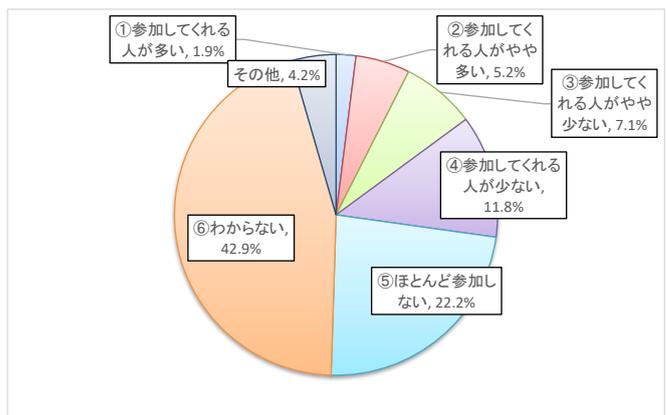
その他

加入していてもルールを理解しないためにトラブルを起こすので加入してほしくない。組が円滑に回らない迷惑。尚且つ未加入者が多い。
アパートに入居は、管理会社より個人情報で開示いただけないのでわからない。戸建ての入居は無いとの認識。
区費を徴収する際、組長さんに依頼する名簿には外国人の氏名は無い。アパートに入居の場合はその管理会社から一括で納付されるため不明。
アパートに住んでいるが加入していない。ゴミの分別を知らなさそうなので、アパート運営会社と話したいと思っている。
外国にルーツがある人は1名。町内会に加入しているが、町費が一部未納。
雇用している会社が負担している。
質問の意図が不明。多い少ないの意味が分からない。たまたま自分の常会では1家族のみ、外国にルーツのある家庭が加入しています。

19 外国にルーツがある方の町内会のお祭りや活動などの参加状況について

- ・ 「わからない」 (42.9%) が最も多く、次いで「ほとんど参加しない」 (22.2%)、「参加してくれる人が少ない」 (11.8%) の順となった。

	回答数	割合
①活動や行事に参加してくれる人が多い	4	1.9%
②活動や行事に参加してくれる人がやや多い	11	5.2%
③活動や行事に参加してくれる人がやや少ない	15	7.1%
④活動や行事に参加してくれる人が少ない	25	11.8%
⑤ほとんど活動や行事には参加しない	47	22.2%
⑥わからない	91	42.9%
その他	9	4.2%



その他

対象する人がいない。今後、外国の人が増える事により色々な問題が生じると心配します。特に田舎の人は何も言えずに過ぎてしまい事が大きくなってから問題が生じる傾向があると思います。素手に外国人と交流のある町内の対象方法やルールづくり等紹介して欲しい。
費用負担には参加しない人が多いが、開催時の飲み食いには参加してくれる人がやや多い。
参加しやすいフェスティバルの開催。

20 他の町内会がどのようにやっているか、またはやっていないのか気になること（自由記載）

区費などの金額や集金に関すること
区費の回収方法
各組ごとに組費の回収時に領収書は発行しているのか？（それは本当に必要なのか？）
区費及び組長等の手当
今まで常会付き合いをしてきた人が転出する等で空き家が増えています。持ち家が残ったままの場合は半期で1,500円の区費を徴収できるのですが、連絡が付かないとか、理解されないことで徴収漏れもあります。他地区の方の現状をご教示願います。
高齢者家庭への町費のありかた。減額や無料などの規定があれば知りたい。
区費が4,000円の家と6,000円の家があるが区分がはっきりしていない。
町内会費の金額と集金方法
役員の決定方法などに関すること
町内役員(総代、常会長、神社総代、宮係、年行司、民生委員、保護司等々)をどのように探しているのか？
次期役員の決定方法
次期役員をどの様に選出しているのか。
役員選出方法
後任がみつからない。
常会長、組長への報酬
各区の役員及び役職者の選出方法は、どのようにしているか？
後継役員の選出方法
副総代と常会長の兼務は有りですか？・・・当方は、物理的に無理が生じています。
イベントに関すること
各常会独自の行事の開催
町内全体のレクリエーション等
自治活動と祭りとの関わり方法
加入促進に関すること
町内に賃貸生活で引っ越しをされてきた住民が町内会費を全く払おうとしないが他の町内会はどのように対応しているのか教えてください。
新規加入促進方法
自治会未加入への加入促進方法
会員の死亡や訃報などに関すること
最近個人情報云々が厳しくなり、訃報を廻していいのか（回覧）戸惑うことがある。
町内で死亡時の香典は？
死亡時の弔慰金
当常会の死亡時弔慰金は、組長連絡により5,000円。組長の葬儀出席→コロナ以降、家族葬が増え、組長より連絡は減少している。
町民葬儀の際の「参加要否」
会員死亡時弔慰金の額
環境に関すること
月2回の資源回収の箱は、誰が並べているのか知りたい。今は役員が朝5:30に並べている。
地域外の人がゴミを出す事の防止策
ゴミステーションでのカラス対策
可燃ゴミ捨て場のカラスや猫への対策
草刈。年2回あるが、実質足りない。また空き地や空き家も草ボーボーなので、何とかしたい。
防災・防犯に関すること
高齢者、身体の不自由な方の災害時対策
自主防災組織をどのように機能させているか。
防災訓練。最近消防署への通報訓練、購入した簡易トイレの組み立て体験などやっているが、もし面白い取り組みをやっている自治体があれば知りたい。また防災訓練は会社でもやっているが、総じて面白みが無く、強制がなければだれも参加しなさそう。なので、イベント的に運営し楽しく参加して防災知識も得られるようにしたいと考えている。
神社などに関すること
地元神社への負担金と町内会費について町内会との関わりと支出
神社、仏閣への関与の仕方

その他
役員負担の軽減のための取組事例
会員の受章等にかかる祝金の有無
子供会への働きかけや協力の仕方
町内会の会員名簿の更新方法
まだ1年目なので手探りの状態であり、気になることは多々あります。ひとまずは前年度と同じようにやっていければと思う。常会内の親睦会があればと思う。
まだ1年目でよくわかりません。
各区でやり方が違うので、他の町内会は参考にならない。
よその区は気にならない。
特に気にならない。

22 役員をやった良かったと思うこと（自由記載）

行事に参加することで、区民の方と接する機会が増えた。
町内の方との繋がりができたと思う。災害時の対応に役立てることができる。
友達が増えた。
常会の人たちと話す機会が増えた。
顔は広くなる。
地域の方とのふれあい
全く良いと思うことはない。
常会仕事内容が把握が出来た、地区のゴミ問題を実感した。
今まで見えなかった町内活動が良く見える様になり、今後協力して行きたいと思います。
社会勉強ができる。
あまり無いけど30年やり抜いた感があります。ほぼ休みなく色々な役員を受けて来ました。
区の住民が町内会活動に関心が無いかが分かり、少しでも興味を持たせる事が出来た事。
人間関係が広がった。
顔見知りが増えた事。役員の人たちが、町内の為に活動している事。
地域活動の事を知ることが出来た。
顔見知りが増えた。
町内の方との交流がもてたこと。
町内の多くの方と顔見知りになれた。係の方の苦勞を知ることができた。
地域の行事や他の島の住民の方を知ることができた。
より一層関心ができた。
町内会の活動が理解する事が出来た。
よかったことはひとつもありません。つらいことばかりです。
町内会OB等、年長者との交流。
地域内の人々とのつながりが増えた。
地域、住民、道路状況などが良く分かった。他の総代、市の職員、関係団体の職員などと知り合う機会が多くなった。
町政に関する良い情報が迅速に入手できる事です。
他地区、町内の方との交流が増えました。
町内会の運営に携われたことや自分の住む班以外の人を知ることができた事。
町内のことが少しは分かった。
地域の方と話をする機会が増えた。
地域の活動内容や状態を今までより把握出来る様になった。
要望があった事案が解決されて感謝されたとき。
パソコンスキルアップ
町内に、色々な役割が有り、各々の担当の方々が請け負って運営している事を知った事。
色々な発見が有り又知り合いも増えた。
今まで知らなかった人とのつながりが出来た。
会員とのコミュニケーションが広まった。
町内会など、活動が分かった。
防災意識が強くなった。
町内の人との繋がりが深くなった。
常会内の方の名前、住まいを覚える事が出来た。
地域の方々との交流が図れた。
地域の事を知ることができる。
常会長を引受する以上、任期中は志しを持って責務をしています。その中で、自主防災について力を入れて取組んでいます。組織の見直し、実働出来る体制づくりをするために班長会議を定期的で開催して組織のレベルの向上に務めています。任期満了後も協力して行きます。
町内の抱えている諸問題についてこれまで以上に、色々様々な揉め事や一部住民の無関心なところが浮き彫りになり、今後より良い地域とするために考える題材になりました。
素晴らしい区長さん副区長さんに会えたこと。
町内の住人がわかった。
面識が広がった(町民含む)
多少なりとも、町内のことがわかった様な感じがします。
私の場合、引っ越しして来て数年で組長もやった事が無く町内の事が全く分からないのに高齢の母が役を受けてしまい、いざ登録の時に私の名前を書いて提出してしまいました。
なので皆さんに迷惑ばかりかけて良かった事などほとんど有りませんが、強いて言うなら町内の事が少し分かるようになった事です。

地域の方との関わりができ、行政の仕組みが少しわかりました。
知らなかったことを知る機会になった。
地域の人とのふれあいの機会が増えた。
地域の役にたてた。
近所の人との交流、どんな人が住んでいるのか知らない家もあったが、知らない人と話す機会をもったこと。
地元住民の名前と顔が解り、挨拶がしやすくなった。。
町内の年間行事の流れが確認出来る。
地域の人達と年齢関係無く仲良くなれる。様々な会話やトラブル処理など通し、人間性が磨かれる。面倒ごとは多いが、学ぶことも多い。
町内の方達と楽しく話しが出来たり、挨拶ができています。
皆さんに信頼されて会計を任されていると思います！
他の総代区の事がよくわかり、良い事は参考にして取り組んで行きたい。
地域の人と顔見知りになる。一年の町内会運営の流れが分かる。役員の苦労が分かる。
① 沢山の方とお会いする機会が増えた
② 色々な集会に参加でき自身の思い、区の思いを伝える事が出来た
③ 行政視察、施設研修で多くの方と出会えた。蒲郡市の視察研修を区の皆さんに伝え、区防災活動に活かす事が出来た。
④ 保育園、小学校、中学校との連携を深める事が出来た
⑤ 役員とは別で行う自らの仕事に経験を活かすことが出来た
⑥ 区での色々な方との交流で自身の人間としての幅が広がった
地域住人との交流、ふれあい。
色々な意見のある人に出会った。
多くの方と知り合いになれたこと。
常会内での人脈が増えた。
地域を知ることが出来た。
今まで分からなかった事が、わかった。新しい人のつながりができた。
地域のためという自負
地域のこと、人についてこれまでよりわかるようになった。
常会がどんな活動をしているか少しは理解出来た気がする。
1. 人的繋がりの機会が増えた
2. 行政（市役所、警察、学校等）が、取り組んでいる内容を知ることができて、町民からの行政に対する要望、質問にも総代として対応できたこと
町内でやっている事がわかるようになりました。
地域の知り合いが増え、常会の役員の方とも交流が持てて楽しい。また、地域の要望をダイレクトに受け取るので、今までより解像度が上がった。
世間が広くなった。活動をすることにより、体力的に健康がもらえる。
地域の事が分かり、繋がりも出来た。
町内の方と知り合いになったこと。町費の運用内容が分かったこと。
知り合いが増えてよかった。
関わりの無かった人と顔見知りになった事。
いろんな方との交流。お祭りの取り組みなどが知れた。頭と体のリフレッシュ。
まだ1年目でよくわかりません。
私は、常会長就任2年で総代会計、会館会計、常会会計、年行司会計の内容を把握でき、常会費の流れが理解できた。
今後、常会費の使い方、常会費の妥当性について意見でき、協力できると思います。
地区の方々とコミュニケーションが取れること。
定例区会にて町内の状況、市議会議員による市政報告。町内の交流（横の繋がり）
世代を越えた人たちとの交流により、情報を得たり、楽しい時間を過ごすことができます。
住民の顔と名前が一致しわかる様になった事。
地域の人々の顔を知れた
区や常会の取り組みや、運営方針などが、良くわかった。
苦労が多いですが、町内の色々な人と知り合いになれた事。
地域の人を知る機会になっている。
町内会の活動を、より具体的に理解できた。
町内の人達と話しが出来る様になりました。
知り合いが増えた
少なくとも仕事で現役のころ何も知ることがなかった町内会活動が種々多岐にわたり、大変なことだということがよく理解できるとともに、これまで町内会の役職をこなされていた方達のご苦労がよく分かった上で、これまでの不要を、そしてこれからの必要を多くの方達の意見を聞き、進められ徐々に出来てゆくこと、初めて顔を見るような町内の皆さんと年齢の幅も気にせずお話が出来ることが自分にとって良かったことと思えます。
・ 町のこと(組織、人、歴史)がよく分かる
・ 人との繋がりが増えた
地域の人たちがわかってきた。
町内のことが良く分かるようになった。町内の組織が分かるようになった。

定年後のやりがい。
人とのつながりが増えた。
他地区の役員と顔馴染みになり意見情報交換ができる
知り合いが増えた。
役員をやった良かったとは思わない。むしろ二度とやりたくない気持ち強い。
町内会の方との触れ合いができて良かった。働きに出ていると、住んでいても知らないことが多かったが知ることができて良かった。
様々な情報を得る事ができる。
地元の認識度が高まった。
知らなかった施設（競艇）に入れた。
全く・・・見当たりません。
各常会の方と顔見知りになれた。
顔見知りが増えた。
顔見知りが増えた。知識が広まった。
嫌になることもあります。町内の方々と顔見知りがたくさんできました（笑）
色々な体験をさせて貰えること。
地域の人と触れあう事が出来ること。会合が、多すぎる事が、難点。
・町の現状がよく分かる
・町のために貢献していただける方がよく分かる
地区内の実情が良くわかった
町内会の現状が把握できる。
区民の笑顔
町内の人に知り合いが出来た。

23 その他のご意見（自由記載）

集金に関すること
仕事で家に居ない人が多く、行き違いがあるので、区費、常会費の徴収が非常にめんどくさい。各自銀行振込か電子決済出来るようにして欲しいです。
役員決定方法等に関すること
役員決めが、頭を悩ませる。やりたくない人の圧がハンパない。
役員になりたいがらない、またやれる人が少ないなど今後を心配している。
何処の町内も町内会の人事について、人選は難しいと思うが、順番制や人数合わせや任期中いるだけで、問題意識も無く意見や何か改善しようと前向きでない人、満期まで務めれば良いと考える人が少数であるが思う。町内会をよくしようする人がもっと多く参加出来る仕組みが必要だと思います。
町内の事が何も分からないのに書記・常会長をやり、本当に皆さんに迷惑を掛けましたし、私自身も色々辛い思いをしました。組長などを経験した事のある人とか町内の事を理解している人でないと常会長という大きな役は難しいと思います。役員の人選をもう少し改善して頂きたいです。
組長含め、高齢化が進んでいるので、ますます役職の引受け手がいなくなることを懸念している。
町内の役員である常会長が、1年で交代する常会がほとんどのため、折角1年を通して常会の運営を覚えても、次年度に最初から新常会長に業務内容を伝えていかなければならない。できれば常会長任期を2年にしたいと思う。
最近、65歳定年後も働いている人が多く、役員を引き受けてくれる人を選定するに苦労している。
役員任期は2年だが、少なくとも3年は必要と思います。逆に長年役員をされている方が居られると思いますが「3年以上の任期」は弊害多いと思います。「任期3年」とのルールを作られたら如何でしょうか。
役員となりてがいない事
後継者が見つからず、困っている。
高齢まで職に就く方が増えて、町内会の役員選出が難しくなっている。職に就いていても町内会が運営できるように市や関係機関の集まりを削減したり、見直したりできるとありがたい。
役員人事で次の人を捜して頼みに行くのが、大変なので何とかして欲しいです。
役員の後継者が見つからない。
協働まちづくり課と常会長はどんな関わりがあるか、全く1年目では分からない。総代は会合や会議が有るので、繋がっていると思いますが。総代会の市の組織が全く理解できてなくて、常会長を受けています。
若い人が減り、定年が延びているため、役員となり手がいない。そして、役員の高齢化、長期在任が進んでいる。
町内会ではなく行政に対応してもらおう時期が近付いていると思う。
誰でも言い訳でなく次期役員の選出に難航する、ボランティア精神だけでは簡単に受け取ってもらえない。
多くの人が役員になることにアレルギーがあり、出来る限り避けたいと感じている事に対して意識改革してもらおうこと。
負担軽減に関すること
・ 役員の負担軽減化を図って頂きたい
・ 構成員、参加者僅少の団体、イベントは廃止を検討して頂きたい
行事が多く、仕事をしながらの活動は大変です。
困りごとなども全て総代に打ち上げられ、総代の負担が大きいです。
祭事(お祭りなど)負担が多い、又数が多い。働いても、役員会に入りやすい環境が必要。
年齢が高くて仕事をしている人が増えている。仕事をしていても、会議等の出席ができる環境をつくる。
誰でも役員ができるように負担軽減が必要だと思う。
思った以上に業務が多い。
区内の活動をする時には動員をかけないと人が集まらない。したがって役員等をお願いする事となるが、役員の負担が大きくなり役員は二度とやりたくないと思う人が増える。悪循環の繰り返し。
役員の負担を少なくしたい。

行政への提案・要望に関すること
常会単独でのデジタル化には限度があるので、市が中心となって共有プラットフォームでのデジタル化を進めて欲しい。
やるが多すぎる。会社員ではできない。市の職員がやるべきことをやらされていて、高い税金を納めている意味がない。
市が直接やるべき事まで、町内会に依頼していることがあり、総代の仕事が多すぎる。
1 行政からの町内への依頼で、会員以外の者に対してもアクションをおこすよう指示がある場合がある。具体的には、選挙管理委員会からの選挙公報の配付。数枚余分を渡され、「必ず会員以外の者にも渡すように」指示があるが、そもそも町内会は会員のための組織であり、入会が任意である以上、基本、会員に関して活動する組織であると認識している。また、非会員のことは不知であり漏れなく渡すのは困難であるし、おそらく渡された余分では不足するとも思われる。適当な仕事で、自分たちのアライバイ作りだけをしているとしか思えない。昨年度第一常会の常会長が担当者に苦情を申入れたときいているが、まったく改善されていない。 仕事を依頼する者として、この点はしっかり押さえていただきたい。
2 個人情報の関係で、会員についても町内会で把握することが難しくなっている。例えば、公民館経由で行われている敬老会の記念品授与であるが、現在は、会員の内、希望者のみへの贈与となっている(会員の該当年齢の把握が難しいため、会員への回覧での自主申告制とせざるを得ない。)。本来、税金が絡む以上は、該当する市民すべてに授与されるべきものであるとは考えるが、それはさておき、少なくとも町内の会員については、すべての該当者には渡せるようにすべきであり、こういった事例に関しては、市から会員の情報をいただきたい。
3 現在の町内における情報提供の方法は、物理的な回覧のみで行っている。しかし、これでは、時間がかかり、場合によっては期限切れの情報が変わるというようなことにもなりかねないし、そもそもきちんと見てもらうのも難しい。市では、ラインでの情報提供をされているが、町内においても、町内会員を対象とした町内独自のラインを活用した情報提供ができるとありがたい。ただ、町内の役員には任期があり、色々な人が担っているので、システム、サーバーの活用も含め、是非とも市のサポートをお願いしたい。
主任児童委員は比較的若い方からボランティアで受けてもらっているが、夫婦共働きが普通となっている現状、制度的な見直しが必要と考えます。
海外ルーツの方々と融和して行きたいと個人的に思う。地域の方々(特に古くから住んでいるの方々)は及び腰なので、できれば市が主導して相互理解を深める機会を作って頂きたい。(子供同士はルーツ関係無く仲良くやっているの、小中学生を中心に意識改革を進めるのが良いか?) 諸々、宜しく願います。
総代の当て職が、地区内、総代連合会で多すぎる。
数年経験し、学校や市から色々な仕事を押し付けられているイメージが強い。それぞれの担当者にも一緒に汗をかいてもらいたい。または腹割って話し合える間柄を作りたいと思う。
町内会独自の運営、活動には多かれ少なかれ制約、限度(物理的、金銭的)があります。公共の機関に自治会活動を一元的に協力できる課を設置していただけないかと思えます。中学校跡地問題も公共の中で特化した部署があるとありがたい。
町内会に加入しているメリットは何ですか? ・ ・ と問われた時に色々説明はするが自信をもって答える要素が無い。行政から何か加入しないとデメリットがある状況を作れません。憲法違反だの法律違反だの理屈は理解しますが、それを越えた何かが必要。デジタル化、ネットで広報が見れる状態でわざわざ「常会に加入して会費を払う必要はありません」と考えるのも、回覧板は要らないと考えるのも普通だと思います。特に若い世代で新しく住居を構える人、市外から転入してくる人にそのような人が多い。これからは増々多くなるでしょう。
あるべき姿とは「遠い処」で、アタフタしているが実情と思われる。今回のアンケートもそうですが、 ・ ・ 「依頼」として 回って来る書面には、違和感を感じてしまいます。これらより、「自治会が役所の下請け化している」とSNSで多くの発信を拝聴しますが、 ・ ・ その通りだと意見になってしまいます。
・市が求める人選は、市当局の方がやってほしい。 ・総代がすべてに関与しているので、防犯、交通安全などから外すなど総代関与を減らす
町内役員は必要ですが、回覧板のデジタル化、主な行事を市役所主体の方向で考えて欲しい。
補助金に関すること
公民館が老朽化し、修繕に費用がかさむようになってきました。また、一か所を直し、しばらくすると又別の個所の修繕も必要になってきているのが現状です。公民館本体に関わらず、敷地境界のフェンスなども補助金の対象にしてほしいと思えます。
募金に関すること
行政とは関係ないかもしれないが、募金活動を依頼を常会に求めるのはやめるべき。組長さんが隣組を個別に回る事で暗黙のプレッシャーとなりお付き合いで募金をしたとの声を聞いた。募金率が高い組は組長さんが個別訪問実施、回覧のみでは募金は集まらない。募金方法が組長さんより有った時は、個別訪問、回覧のみは組長さんに一任と返答をした。
募金などでノルマ(目標金額)を設定するのは止めてほしい。
町内会を募金や寄付金集めの集金マシンと考えられる団体が多いと感じます(笑) 区費を地区の為に使用する為の区費です(笑) わかって下さい☺

団体の運営に関すること
担当している組数が多すぎて、他の常会より組費の回収が非常に大変。もう少し常会内の件数のバランスをとってほしい。
町内会の区割り古すぎるため、構成員の数のバラツキがあるので、見直しが必要。
現在加入者や新規加入者とのコミュニケーションを大切にしていきたい。
どこの常会も若い人が少なく年寄りばかりで常会の存続したいが危うくなっている。
常会長の手当が少ないと感じている。
いろいろな意見があり、まとめていくということが難しい。
区の世帯をまとめるのではなく、常会ごとの意見を尊重し方向性を見極めるように努めたい。
地域柄どうしても神事・祭りに関わる仕事が多くなってしまうので、それを理由に参加を断られることが多い。
今後は町内活動と宗教活動をしっかり切り離れた組織を作る必要があると感じる。（祭りや神事は地域の和を深める機会として良いものではあるが）
常会予算の多くが祭りに使われていることも批判材料にされやすい。実際、祭りの存在が予算状況を悪くしている現実もある。
住民票に基づき、神社への寄付金を強制的に徴収するのはまずいと思う。
関心や参加意識の薄まりと高齢化により、これまで同様の活動がいつまで続くか心配。
高齢者が多く、行事に参加出来ない方が年々増えている。
高齢者、1人暮らしが多い区ですので、将来が心配、形原地区では高齢者率が1番。
少子高齢化により人口が減少の一途であり総区存続危機です。いずれ総区区の統合合併を再考する必要があると思います。
祭礼等の行事で一人の意見で行事が執り行われる傾向にある。
町内会の行事に積極的に参加してもらえたい良い考えはないか？
加入促進に関すること
若手の参加参加をどのように推進したら、うまくいくのでしょうか？
町内会費の支払いを拒否された場合、どのように説得すれば良いか教えて欲しい。
ネットでは町内会脱退の記事が溢れているので、その気になっているがまだ実行には至っていない市民が多数いると思われる。それを対処していかないと町内会の存続が難しくなると思う。
基本的にコミュニティーが崩壊しつつあり、個人主義化して、若年層程、地域活動を避ける様になっています。
役員や役職者になることから避ける人が多く、特に若い世代は、共稼ぎ世帯で依頼しても断られる状況です。どうしたら地域活動に興味を持ってもらい、参加してくれるようになるのか。
町内会に若い人たちが参加しやすいような環境づくりや活動内容を検討していきたい。今までのように「町内役員会で決定したことを伝達したり依頼したりする」方法だけではだめだと感じる。
高齢化が進み、高齢者夫婦や高齢者一人での世帯が多く班長さえできなくなってきた。また、若い世代の世帯も増えてこない為、世帯数を増やす様な取り組みが必要。
10年後にこのような形の自治会が存続していくか疑問である。皆さん責任者になりたくないようで、同じ人に役を回すことが常態化している。多分どの地区も同じであろうと想像がつく。緊急時の共助の組織である事を住民に伝える努力が、私自身を含め足りていない。何か成功事例があるならば教えていただくと助かります。
デジタル化に関すること
とにかくデジタル化を進めて欲しい。
デジタル移行など、高齢者が多い為、未だ早く感じる。
デジタル化が進んでいる現在、小・中学生を先生とした「スマホ教室・タブレット教室」などを開催して、地域と学校が触れ合う場の開催を進めることが大切ではないかと考えている。
環境に関すること
環境委員について、朝6時から8時まで立ち当番は、頼みにくい。シルバーさんなど、市役所から依頼するなど、手では無いものか？自分たちのゴミは自分たちで、は、わかるが、小さい子供のいる家はきびしい。
月2回の資源ごみの際の立番
地域によって立番の仕方がまちまちだと聞きます。ただ立っているところ、積極的に出しに来られた方の補助をするところ。どの地域でも資源ごみの際の立番は負担になっているところが多いと思うので、外部委託するとかなんらかの対策が必要と思う。
当区では、ゴミ立番を輪番で当たっている。立番の負担を言う人もいるが、全員が立番を経験することで、ゴミの出し方(分別、出す時刻)の理解がすすみ良かったと思う。
外国人がいかにか日本のルールに従ってくれるかが課題（ゴミ出し等）
防災・防犯に関すること
地域の住人の情報が得られにくく、活動がしにくいこと。災害時には、困らないか気がかりです。
高齢者の防災意識の低さが気になっています。

その他
特になし
どうすればより良くなるのか分からない。
外国人等の住民への色々な苦情対応の対処が難しい。
物価高で、何をやるにも予算が厳しい。
まだ1年目でよくわかりません。
今は、意見しません。・・・常会員の総意を聞き、意見します。
大人がやりたいことより子供がやって欲しいことをやるべきだと思う。子供からの聞き取りが大切。
元気と健康をモットーに日々頑張ります。どうか今後も宜しくお願いします。